

## 第 1 回圏域会議（※1）からの変更事項について

主な変更内容は以下のとおりです。

- ・ 時点更新
- ・ 誤りの修正
- ・ 保健医療計画の県部分や諸計画との整合

※1：令和5年度第1回知多半島圏域保健医療福祉推進会議  
(令和5年8月3日に半田保健所で開催)

なお、パブリック・コメント(令和5年12月16日～令和6年1月15日)において、知多半島医療圏の圏域項目に対する意見の提出はありませんでした。

変更後 ページ	項目	変更前 【参考資料1】 (令和5年度第1回圏域会議で承認された原案)	変更後 【資料1】 (令和5年度第3回医療計画策定委員会の原案)	変更理由	意見元
351	1(1)人口	知多半島医療圏の人口は、令和5(2023)年10月1日現在で_____人で年々減少しています。また人口構成は、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15～64歳)の減少、老年人口(65歳以上)の増加が続いており、人口の高齢化が進んでいます。(表12-6-1) なお、老年人口を地域別にみると、医療圏内の北部と南部で差がみられ、最も高い市町は〇〇町の〇%であるのに対し、最も低い市町は〇〇市の〇%となっています。	知多半島医療圏の人口は、令和5(2023)年10月1日現在で620,223人であり、年々減少しています。また人口構成は、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15～64歳)が減少、老年人口(65歳以上)が増加しており、人口の高齢化が進んでいます。(表12-6-1) なお、老年人口を地域別にみると、医療圏内の北部と南部で差がみられ、最も高い市町は南知多町の40.7%であるのに対し、最も低い市町は大府市の21.9%となっています。	時点更新し、地域別の老年人口を算出した。	半田保健所(事務局)
		表12-6-1において、令和5年の数値が空欄	令和5年の数値を記載	時点更新	半田保健所(事務局)

351	1(2)将来推計人口	将来の推計人口をみると、令和7(2025)年から総人口は段階的に減少していきますが、老年人口は増加し続け、 <u>令和27(2045)年には老年人口の全体に占める割合が32.2%</u> となる見通しです。(表12-6-2)なお、将来推計人口を地域別にみると、医療圏内の北部と南部で差がみられ、最も高い市町は <u>〇〇町の〇%</u> であるのに対し、最も低い市町は <u>〇〇市の〇%</u> となっています。	将来の推計人口をみると、令和7(2025)年から総人口は段階的に減少していきますが、老年人口は増加し続け、 <u>令和32(2050)年には老年人口の全体に占める割合が33.5%</u> となる見通しです。(表12-6-2)なお、将来推計人口を地域別にみると、医療圏内の北部と南部で差がみられ、最も高い市町は <u>南知多町の55.0%</u> であるのに対し、最も低い市町は <u>大府市の30.0%</u> となっています。	時点更新し、地域別の将来推計人口を算出した。	半田保健所(事務局)
		表12-6-2は、平成30(2018)年推計をもとに作成	令和5(2023)年推計をもとに作成	時点更新	半田保健所(事務局)
352	1(3)人口動態	人口動態のそれぞれの率を県と比較すると、 <u>出生率、死亡率及び死産率は同じで、乳児死亡率は低く、新生児死亡率は高くなっています。</u>	人口動態のそれぞれの率を県と比較すると、 <u>出生率・死亡率は低く、乳児死亡率、新生児死亡率及び死産率は高くなっています。</u>	時点更新	半田保健所(事務局)
		表12-6-3について、令和2(2020)年の数値を掲載	令和3(2021)年の数値に差し替え	時点更新	半田保健所(事務局)
352	1(4)主な死因別死亡	主な死因別の死亡をみると、・・・これらの総数に占める割合は <u>令和2(2020)年には48.9%</u> となっています。また、老衰、腎不全、 <u>肝疾患</u> の死亡率が増加しています。	主な死因別の死亡をみると、・・・これらの総数に占める割合は <u>令和3(2021)年には47.6%</u> となっています。また、老衰、 <u>大動脈瘤及び解離</u> 、腎不全の死亡率が増加しています。	時点更新	半田保健所(事務局)
		表12-6-4について、知多半島医療圏と愛知県の令和2(2020)年の値を掲載。 死因の掲載順は平成29(2017)年の順位。	令和3(2021)年の数値に差し替え。 更に、死因の掲載順を令和3(2021)年の順位に変更。	時点更新	半田保健所(事務局)
352	1(5)住民の受療状況	入院患者の自域依存率は、 <u>65.7%</u> と愛知県の医療圏完結率の <u>76.0%</u> と比較すると低くなっています。	入院患者の自域依存率は、 <u>65.9%</u> と愛知県の医療圏完結率の <u>78.8%</u> と比較すると低くなっています。	時点更新	半田保健所(事務局)

		表12-6-5について、平成29（2017）年度の調査値を掲載。	令和5年度の調査値に差し替え。	時点更新	半田保健所（事務局）
353	2保健・医療施設	また、令和7（2025）年4月に半田市立半田病院と常滑市民病院が経営統合し、それぞれ新病院として開設予定です。（表12-6-6、図12-6-⑥）	また、令和7（2025）年4月に半田市立半田病院と常滑市民病院が経営統合し、それぞれ新病院として開設予定です。（表12-6-6、図12-6-①）	番号の整理	医療計画課
353		表12-6-7の注釈※1：■は「 <u>県</u> がん診療連携拠点病院」を示す	※1：■は「 <u>国指定地域</u> がん診療連携拠点病院」を示す	誤りの修正	半田保健所（事務局）
354		図12-6-⑥	図12-6-①	番号の整理	医療計画課
355	3(1)がん対策	《現状》 当医療圏の悪性新生物による死亡数（人口10万対死亡率）は、・・・令和3（2021）年における総死亡の <u>27.9%</u> を占めています。	当医療圏の悪性新生物による死亡数（人口10万人当たり死亡率）は、令和3（2021）年における総死亡の <u>27.2%</u> を占めています。	文言の整理、 誤りの修正	医療計画課、半田保健所（事務局）
		各市町は、 <u>健康日本21計画</u> 等に基づき、適切な生活習慣を維持することの重要性についての理解が深まるよう知識普及に努めています。	各市町は、 <u>第3期健康日本21 あいち計画</u> 等に基づき、適切な生活習慣を維持することの重要性についての理解が深まるよう知識普及に努めています。	新計画名を反映	医療計画課
		表12-6-8悪性新生物による死亡数・死亡率（人口10万対） 知多半島医療圏の平成29（2017）年の死亡率が <u>263.8</u> 、平成30（2018）年の死亡率が <u>252.7</u> 、愛知県 の令和2（2020）年の死亡率が <u>262.9</u> 、令和3（2021）年の死亡率が <u>266.5</u> 、 注釈の※医療圏の死亡率算出には <u>推計人口</u> を用いています。	悪性新生物による死亡数・死亡率（人口10万人当たり） 知多半島医療圏の平成29（2017）年の死亡率が <u>263.9</u> 、平成30（2018）年の死亡率が <u>252.8</u> 、愛知県 の令和2（2020）年の死亡率が <u>272.2</u> 、令和3（2021）年の死亡率が <u>275.9</u> 、 注釈の※医療圏の死亡率算出には <u>衛生年報</u> の人口を用いています。	文言の整理、 算出方法の統一 （小数点以下第2位切捨→四捨五入）、誤りの修正	医療計画課、半田保健所（事務局）

356	3(2)脳卒中対策	<p>《現状》</p> <p>脳血管疾患による死亡数（人口10万対死亡率）は、令和元(2019)年は392人(62.5)、・・・[愛知県令和3(2021)年4,882人(65.0)]で、令和3(2021)年における総死亡の7.3%を占めています。</p>	<p>脳血管疾患による死亡数（人口10万人当たり死亡率）は、令和元(2019)年は392人(62.6)、・・・[愛知県令和3(2021)年4,882人(67.2)]で、令和3(2021)年における総死亡の6.8%を占めています。</p>	<p>文言の整理、算出方法の統一（小数点以下第2位切捨→四捨五入）、誤りの修正</p>	<p>医療計画課、半田保健所（事務局）、健康対策課</p>
		<p>県医師会の「愛知県脳卒中救急医療システム」に参加している医療機関は、令和2(2020)年5月28日現在、市立半田病院、厚生連知多厚生病院及び公立西知多総合病院の3病院です。</p>	<p>県医師会の「愛知県脳卒中救急医療システム」に参加している医療機関は、令和5(2023)年6月8日現在、市立半田病院、厚生連知多厚生病院及び公立西知多総合病院の3病院です。</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
		<p>脳卒中における高度救命救急医療機関として、市立半田病院、公立西知多総合病院があります。[令和5(2023)年1月1日現在]</p>	<p>脳卒中における高度救命救急医療機関として、市立半田病院、公立西知多総合病院があります。[令和5(2023)年8月31日現在]</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
		<p>平成29(2017)年患者調査によると、入院した脳血管疾患患者のうち、在宅等生活の場に復帰した患者の割合は69.8%で、県平均の55.2%と比べ高い割合となっています。</p>	<p>令和2(2020)年患者調査によると、入院した脳血管疾患患者のうち、在宅等生活の場に復帰した患者の割合は69.8%で、県平均の55.2%と比べ高い割合となっています。</p>	<p>誤りの修正</p>	<p>健康対策課</p>
		<p>表12-6-10脳血管疾患死亡数・死亡率（人口10万対）知多半島医療圏の平成30(2018)年の死亡率が69.3、令和元(2019)年の死亡率が62.5、愛知県の令和2(2020)年の死亡率が64.0、令和3(2021)年の死亡率が65.0、注釈の※医療圏の死亡率算出には推計人口を用いています。</p>	<p>脳血管疾患死亡数・死亡率（人口10万人当たり）知多半島医療圏の平成30(2018)年の死亡率が69.4、令和元(2019)年の死亡率が62.6、愛知県の令和2(2020)年の死亡率が66.3、令和3(2021)年の死亡率が67.2、注釈の※医療圏の死亡率算出には衛生年報の人口を用いています。</p>	<p>文言の整理、算出方法の統一（小数点以下第2位切捨→四捨五入）、誤りの修正</p>	<p>医療計画課、健康対策課</p>

357	3(3)心筋梗塞等の心血管疾患対策	《現状》 心疾患による死亡数（人口10万対死亡率）は、令和元(2019)年は821人(131.0)、・・・[愛知県令和3(2021)年8,751人(116.4)]で、令和3(2021)年における総死亡の14.9%を占めています。また、急性心筋梗塞による死亡数（人口10万対死亡率）は、・・・。	心疾患による死亡数（人口10万人当たり死亡率）は、令和元(2019)年は821人(131.1)、・・・[愛知県令和3(2021)年8,751人(120.5)]で、令和3(2021)年における総死亡の13.6%を占めています。また、急性心筋梗塞による死亡数（人口10万人当たり死亡率）は、・・・。	文言の整理、算出方法の統一（小数点以下第2位切捨→四捨五入）、誤りの修正	医療計画課、半田保健所（事務局）、健康対策課
		県民の健康づくりを支援する拠点施設である「あいち健康プラザ（ <u>大府市</u> ）」があり、・・・。	県民の健康づくりを支援する拠点施設である「あいち健康プラザ（ <u>東浦町</u> ）」があり、・・・。	誤りの修正	健康対策課
		あいち医療情報ネット（ <u>令和4年度</u> ）によると、心臓カテーテル法による諸検査を終日対応できる病院は市立半田病院、公立西知多総合病院、小嶋病院、県あいち小児医療センター及び国立長寿医療研究センターの5病院です。	あいち医療情報ネット（ <u>令和5(2023)年10月31日現在</u> ）によると、心臓カテーテル法による諸検査を終日対応できる病院は市立半田病院、公立西知多総合病院、小嶋病院、県あいち小児医療センター及び国立長寿医療研究センターの5病院です。	時点更新	半田保健所（事務局）
		県医師会の「愛知県急性心筋梗塞システム」に参加している医療機関は、 <u>令和元(2019)年7月11日現在</u> 、市立半田病院及び公立西知多総合病院の2病院です。	県医師会の「愛知県急性心筋梗塞システム」に参加している医療機関は、 <u>令和5(2023)年6月8日現在</u> 、市立半田病院及び公立西知多総合病院の2病院です。	時点更新	半田保健所（事務局）
		心血管疾患における高度救命救急医療機関は、 <u>令和5(2023)年1月1日現在</u> 、市立半田病院の1病院です。	心血管疾患における高度救命救急医療機関は、 <u>令和5(2023)年8月31日現在</u> 、市立半田病院の1病院です。	時点更新	半田保健所（事務局）
		<u>平成29(2017)年患者調査</u> によると、入院した虚血性心疾患患者のうち、在宅等生活の場に復帰した患者の割合は <u>95%</u> で、県平均の <u>92%</u> より高い割合です。	<u>令和2(2020)年患者調査</u> によると、入院した虚血性心疾患患者のうち、在宅等生活の場に復帰した患者の割合は <u>95.4%</u> で、県平均の <u>92.4%</u> より高い割合です。	誤りの修正	健康対策課

		<p>表12-6-11心疾患死亡数・死亡率（人口10万対） 知多半島医療圏の平成29（2017）年の死亡率が<u>134.0</u>、平成30（2018）年の死亡率が<u>135.8</u>、令和元（2019）年の死亡率が<u>131.0</u>、愛知県の令和2（2020）年の死亡率が<u>112.9</u>、令和3（2021）年の死亡率が<u>116.4</u>、 注釈の※医療圏の死亡率算出には<u>推計人口</u>を用いています。</p>	<p>心疾患死亡数・死亡率（人口10万人当たり） 知多半島医療圏の平成29（2017）年の死亡率が<u>134.1</u>、平成30（2018）年の死亡率が<u>135.9</u>、令和元（2019）年の死亡率が<u>131.1</u>、愛知県の令和2（2020）年の死亡率が<u>116.9</u>、令和3（2021）年の死亡率が<u>120.5</u>、 注釈の※医療圏の死亡率算出には<u>衛生年報の人口</u>を用いています。</p>	<p>文言の整理、 算出方法の統一 （小数点以下第2位切捨→四捨五入）、誤りの修正、文言の整理</p>	<p>医療計画課、健康対策課</p>
358	3(4)糖尿病対策	<p>《現状》 当医療圏内の国民健康保険加入者の内、人工透析の新規導入者数は<u>年々増加傾向</u>です（表12-6-12）。また、人工透析に至った起因が<u>明らか</u>となった患者を分析したところ、<u>65.7%</u>が生活習慣を起因としており、<u>60.9%</u>は糖尿病性腎症でした〔2020(令和2)年4月～2021(令和3)年3月診療分、あいち国保健康レポート・2022(令和4)年3月発行〕</p>	<p>当医療圏内の国民健康保険加入者のうち、人工透析の新規導入者数は<u>おおむね横ばい</u>の状態です。（表12-6-12）。また、人工透析に至った起因が<u>明らか</u>な患者を分析したところ、<u>67.5%</u>が生活習慣を起因とするものであり、<u>62.9%</u>が糖尿病性腎症でした。〔令和2（2020）年4月～令和3（2021）年3月診療分、あいち国保健康レポート参考資料・令和4（2022）年3月発行〕</p>	<p>表12-6-12の修正に伴う、文言の変更、文字数の調整</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
		<p>当医療圏には、県民の健康づくりを支援する拠点施設である「あいち健康プラザ（<u>大府市</u>）」があり、・・・。</p>	<p>当医療圏には、県民の健康づくりを支援する拠点施設である「あいち健康プラザ（<u>東浦町</u>）」があり、・・・。</p>	<p>誤りの修正</p>	<p>健康対策課</p>
		<p>市町村国保における糖尿病性腎症重症化予防の取組を推進するため、・・・市町村国保及び<u>後期高齢者医療広域連合と関係団体等</u>との情報共有や連携体制の構築を図っています。</p>	<p>市町村国保における糖尿病性腎症重症化予防の取組を推進するため、市町村国保及び<u>関係団体等</u>との情報共有や連携体制の構築を図っています。</p>	<p>文言の整理</p>	<p>国民健康保険課</p>

<p>当医療圏で食事療法、運動療法、自己血糖測定 of 糖尿病患者教育を実施している医療機関は81施設(内病院13施設)あります。また、インスリン療法を実施している医療機関は99施設(内病院14施設)あり、糖尿病の重症化予防に向け取り組んでいます。 [あいち医療情報ネット・令和5(2023)年5月末現在]</p>	<p>当医療圏で食事療法、運動療法、自己血糖測定 of 糖尿病患者教育を実施している医療機関は81施設(内病院13施設)あります。また、インスリン療法を実施している医療機関は98施設(内病院14施設)あり、糖尿病の重症化予防に向け取り組んでいます。[あいち医療情報ネット・令和5(2023)年10月現在]</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所(事務局)</p>
<p>表12-6-12について 資料：「後期」あいち国保健康レポート [令和4(2022)年3月発行] ※ データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト平成28(2016)年4月～令和3(2021)年3月の国保加入者診療分</p>	<p>表全体の数値を正しいものに差し替え 資料：あいち国保健康レポート [令和5(2023)年3月発行] ※ データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト平成29(2017)年4月～令和4(2022)年3月の国保加入者診療分</p>	<p>誤りの修正(修正前は後期高齢者の数値になっていたのを、国民健康保険加入者の値に修正)</p>	<p>国民健康保険課</p>
<p>《今後の方策》 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進等により、発症予防・重症化予防を行う市町及び保険者等の情報共有や協力連携体制の構築を進めていきます。</p>	<p>愛知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進等により、発症予防・重症化予防を行う市町及び関係団体等の情報共有や協力連携体制の構築を進めていきます。</p>	<p>文言の修正</p>	<p>国民健康保険課</p>

359	3(5)精神保健医療対策	<p>《現状》</p> <p>地域で生活する精神障害者を支える精神科訪問看護を提供する病院数は人口10万対0.16か所（実数1か所）、診療所数は0か所で、県平均（病院0.33か所、診療所0.38か所）に比べて病院数、診療所数ともに<u>少なくなっています</u> [令和2（2020）年医療施設調査]。また、在宅で療養している患者への医療等の提供を行う精神科在宅患者支援管理料、精神科退院時共同指導料及び療養生活継続支援加算の届出のある医療機関が1施設（共和病院）、療養生活継続支援加算の届出のある医療機関は1施設（大府病院）となっています。 [施設基準の届出受理状況（東海北陸厚生局、令和5（2023）年6月1日現在）]</p>	<p>地域で生活する精神障害者を支える精神科訪問看護を提供する病院数は人口10万対0.16か所（実数1か所）、診療所数は0か所で、県平均（病院0.33か所、診療所0.38か所）に比べて病院数、診療所数ともに<u>低い状況にあります</u>。（令和2（2020）年医療施設調査）また、在宅で療養している患者への医療等の提供を行う精神科在宅患者支援管理料、精神科退院時共同指導料及び療養生活継続支援加算の届出のある医療機関が1施設（共和病院）、<u>精神科退院時共同指導料及び療養生活継続支援加算の届出のある医療機関は1施設（大府病院）</u>となっています。 [施設基準の届出受理状況（東海北陸厚生局、令和5（2023）年10月1日現在）]</p>	<p>文言の整理、 時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
		<p>表12-6-13について、資料：半田・知多保健所事業概要（<u>暫定値</u>）</p>	<p>資料：半田・知多保健所事業概要</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
360	3(6)救急医療対策	<p>《現状》</p> <p>令和2（2020）年度における当医療圏の救急搬送件数は<u>15,416件</u>あり、うち<u>40.5%</u>が軽症患者です（救急医療に係る実態調査、県保健医療局）。愛知県救急医療情報センターでは、24時間体制で救急医療施設について住民に案内しており、<u>令和3（2021）年度</u>の医療圏における案内件数は、<u>9,282件</u>です [愛知県の救急医療令和4（2022）年度版、県保健医療局]</p>	<p>令和3（2021）年度における当医療圏の救急搬送件数は<u>16,821件</u>あり、うち<u>45.5%</u>が軽症患者です。（救急医療に係る実態調査、県保健医療局）愛知県救急医療情報センターでは、24時間体制で救急医療施設について住民に案内しており、<u>令和4（2022）年度</u>の医療圏における案内件数は、<u>12,632件</u>です。 [愛知県の救急医療令和5（2023）年度版、県保健医療局]</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>
		<p>表12-6-14について、[令和5（2023）年5月1日現在]</p>	<p>[令和5（2023）年10月1日現在] ※表の内容に変更はなし</p>	<p>時点更新</p>	<p>半田保健所（事務局）</p>

362	3(8)新興感染症発生・まん延時における医療対策 ※3(11)→(8)へ移動	《現状》 当医療圏の令和2(2020)年度から令和4(2022)年度新型コロナウイルス感染症患者発生数は表12-6-22のとおりです。	当医療圏の令和2(2020)年度から令和4(2022)年度新型コロナウイルス感染症患者発生数は表12-6-17のとおりです。	番号の整理	医療計画課
		当医療圏には表12-6-23のとおり感染症指定医療機関が2施設あります。・・・	当医療圏には表12-6-18のとおり感染症指定医療機関が2施設あります。・・・	番号の整理	医療計画課
		新型コロナウイルス感染症の発生後から、保健所では医療機関における発熱外来の設置や病床確保を進めました。・・・これらの対応を踏まえ、5類感染症に移行されてからも住民からの相談対応は継続し、高齢者施設等での感染拡大防止のための検査体制、医療機関の病床確保等に取り組んでいます。更に、感染防護具等の備蓄を行っています。	新型コロナウイルス感染症の発生後から、保健所では医療機関における発熱外来の設置や病床確保を進めました。これらの対応を踏まえ、5類感染症に移行されてからも住民からの相談対応は継続し、高齢者施設等での感染拡大防止のための検査体制、 <u>外来対応医療機関の確保等</u> に取り組んでいます。更に、感染防護具等の備蓄を行っています。	保健所における現在の対応状況について反映	半田保健所(事務局)
363	3(9)へき地保健医療対策 ※3(10)→(9)へ移動	《現状》 当医療圏では、南知多町の篠島、日間賀島がへき地保健医療対策の対象地域となっています。なお、 <u>令和4(2022)年10月1日現在</u> における人口は、篠島が <u>1,532人</u> 、日間賀島が <u>1,754人</u> です。(表12-6-21)	当医療圏では、南知多町の篠島、日間賀島がへき地保健医療対策の対象地域となっています。なお、 <u>令和5(2023)年10月1日現在</u> における人口は、篠島が <u>1,495人</u> 、日間賀島が <u>1,705人</u> です。(表12-6-19)	時点更新、番号の整理	半田保健所(事務局)
		離島周辺の南知多町及び美浜町内には、令和5(2023)年 <u>4月1日</u> 現在、病院が3施設、一般診療所が <u>13施設</u> 、歯科診療所が <u>14施設</u> あります。	離島周辺の南知多町及び美浜町内には、令和5(2023)年 <u>10月1日</u> 現在、病院が3施設、一般診療所が <u>11施設</u> 、歯科診療所が <u>15施設</u> あります。(保健所調査)	時点更新	半田保健所(事務局)
		表12-6-21について、 <u>令和4(2022)年10月1日</u> 現在の世帯数・人口、 <u>令和5(2023)年4月1日</u> 現在の診療所を掲載	表12-6-19に変更し、 <u>令和5(2023)年10月1日</u> 現在の世帯数・人口、 <u>令和5(2023)年10月1日</u> 現在の診療所を掲載	時点更新、番号の整理	半田保健所(事務局)

364	3(10)周産期医療対策 ※3(8)→(10)へ移動	《現状》 令和4(2022)年7月1日現在、産科・産婦人科を標榜している病院は5、診療所は6、助産所は14ありますが、そのうち分娩を取り扱っているのは4病院、6診療所、2助産所です (周産期医療に係る実態調査)。・・・(表12-6-17)	令和5(2023)年10月1日現在、産科・産婦人科を標榜している病院は5、診療所は6、助産所は18ありますが(保健所調査)、そのうち令和5(2023)年7月1日時点で分娩を取り扱っているのは5病院、5診療所、2助産所です。・・・(周産期医療に係る実態調査)(表12-6-20)	時点更新、 番号の整理	半田保健所(事務局)
		ハイリスク分娩に関して、市立半田病院は地域周産期母子医療センターに認定され、令和4年4月1日現在でNICUを3床、GCUを17床整備し、地域の中核病院としての役割を担っています。	ハイリスク分娩に関して、市立半田病院は地域周産期母子医療センターに認定され、令和5(2023)年10月1日現在でNICUを3床、GCUを17床整備し、地域の中核病院としての役割を担っています。	時点更新	半田保健所(事務局)
		県あいち小児医療センターは、周産期部門を設置しており、令和5(2023)年4月1日現在でNICUを10床稼働し、先天異常胎児や新生児の最重篤患者に対し医療を提供しています。	県あいち小児医療センターは、周産期部門を設置しており、令和5(2023)年10月1日現在でNICUを10床稼働し、先天異常胎児や新生児の最重篤患者に対し医療を提供しています。	時点更新	半田保健所(事務局)
		令和4(2022)年周産期医療に係る実態調査では、令和3(2021)年度の分娩実施件数に対する圏域完結率は、79.5%です。ハイリスクの母胎搬送にかかる圏域完結率は16.0%、新生児搬送にかかる圏域完結率は15.3%です。(表12-6-18)	令和4(2022)年周産期医療に係る実態調査では、令和3(2021)年度の分娩実施件数に対する圏域完結率は、79.5%です。ハイリスクの母体搬送にかかる圏域完結率は16.0%、新生児搬送にかかる圏域完結率は15.3%です。(表12-6-21)	誤字の修正、 番号の整理	医務課
365	3(11)小児医療対策 ※3(9)→(11)へ移動	《現状》 令和5(2023)年5月1日現在で、小児科を標榜している病院は11、診療所は149です。(保健所調査)また、令和2(2020)年12月31日時点で、当医療圏の主たる診療科を小児科とする医療施設従事医師数(15歳未満人口千人対)は1.1人です。(表12-6-19)	令和5(2023)年10月1日現在で、小児科を標榜している病院は11、診療所は150です。(保健所調査)また、令和2(2020)年12月31日時点で、当医療圏の主たる診療科を小児科とする医療施設従事医師数(15歳未満人口千人対)は1.1人です。(表12-6-22)	時点更新、 番号の整理	半田保健所(事務局)

		<p>小児の第2次救急医療は、病院群輪番制で圏内の8病院が対応しています。市立半田病院は救命救急センターを設置し、地域の小児基幹病院として診療を行っており、時間外の小児科受診患者の状況は表12-6-20のとおりで、約8割が軽症患者という状況です。</p>	<p>小児の第2次救急医療は、病院群輪番制で圏内の8病院が対応しています。市立半田病院は救命救急センターを設置し、地域の小児基幹病院として診療を行っており、時間外の小児科受診患者の状況は表12-6-23のとおりで、約8割が軽症患者という状況です。</p>	番号の整理	医療計画課
		<p>令和3(2021)年度愛知県乳幼児歯科健康診査実施状況によると、幼児のむし歯経験者率は1歳6か月児で0.36%、3歳児では4.8%で、それぞれ県平均0.71%、6.9%と比べ、良い傾向にあります。</p>	<p>令和4(2022)年度愛知県乳幼児歯科健康診査実施状況によると、幼児のむし歯経験者率は1歳6か月児で0.31%、3歳児では4.1%で、それぞれ県平均0.58%、5.6%と比べ、良い傾向にあります。</p>	時点更新	半田保健所(事務局)
366	3(12)在宅医療対策	<p>《現状》 高齢者や障害者が安心して在宅療養するために欠かせない施設の設置状況は表12-6-24のとおりです。在宅医療の提供体制は、令和4(2022)年11月時点の在宅療養支援診療所数(人口10万対)を見ると10.66(愛知県11.93)、在宅療養支援病院数(人口10万対)では0.32(愛知県0.80)のように、県水準を下回っています。(日本医師会)</p>	<p>高齢者や障害者が安心して在宅療養するために欠かせない施設の設置状況は表12-6-24のとおりです。在宅医療の提供体制は、令和4(2022)年11月時点の在宅療養支援診療所数(人口10万人当たり)を見ると10.66(愛知県11.93)、在宅療養支援病院数(人口10万人当たり)では0.32(愛知県0.80)のように、県水準を下回っています。(地域医療情報システム)</p>	文言の整理	医療計画課、半田保健所(事務局)
		<p>地域の在宅療養担当医(登録医)と連携し、登録患者の緊急時における常時受入体制を整えるなど、緊急時における後方病床の確保を図っている在宅療養後方支援病院は、公立西知多総合病院、国立長寿医療研究センター、常滑市民病院、小嶋病院、<u>知多小嶋病院</u>の5施設あります。</p>	<p>地域の在宅療養担当医(登録医)と連携し、登録患者の緊急時における常時受入体制を整えるなど、緊急時における後方病床の確保を図っている在宅療養後方支援病院は、公立西知多総合病院、国立長寿医療研究センター、常滑市民病院、小嶋病院、<u>知多小嶋記念病院</u>の5施設あります。</p>	文言の整理	半田保健所(事務局)

	表12-6-24について、令和5(2023)年4月1日現在の 数値を掲載し、資料： <u>愛知県保健医療局</u>	令和5年(2023)年7月1日現在の数値を掲載し、 資料： <u>東海北陸厚生局(令和5(2023)年7月1 日)</u> 、なお、訪問看護ステーションについては <u>愛知 県内介護保険事業所一覧(令和5(2023)年10月1 日)</u>	時点更新、 出典の整理	半田保健所(事 務局)
--	--	--	----------------	----------------